



ソウル登山観光 プガクサン(北岳山)センター

当センターではプガクサン(北岳山)に特化した情報をはじめ、プガクサン(北岳山)の登山コースなどをご案内しています。ぜひお越しください。ソウル登山観光ガイドブックや地図などもご用意しています。

所在地:ソウル市チョンノ(鐘路)区サムチョン口88-1階
利用可能時間:09:00~18:00(毎週火曜日、ソルラルと秋分の当日は休み) ☎ 82-1533-2158
※季節により利用可能時間が異なる場合がありますので、お越しになる前に必ず公式ホームページをご確認ください。

主なサービス

DPゾーンと韓屋ラウンジ

センター内に設けられたDPゾーンでお友だち、ご家族、お知り合いなどと一緒に楽しい思い出を作りましょう。また韓屋ラウンジは、山登り前の準備や山登り後の休憩にご利用いただけます。



DPゾーン



韓屋ラウンジ

登山用品のレンタル

外国人の登山観光客の場合、登山靴、登山ウェア、トレッキングポール、登山リュックなどの登山装備をお得な価格でレンタルできます。事前にご予約いただくと、ご希望の装備を確保することもできます。



事前予約:www.seoulhiking.or.kr
レンタル用品:登山リュック、登山靴、登山ウェア(上下)、登山グローブ、トレッキングポールなど

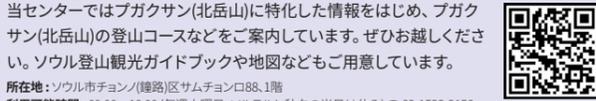
その他のサービス施設



ロッカー



更衣室



TRAIL 05.

夜景の美しさに時が止まる イヌアンサン(仁王山) 裾道コース

総移動距離 2.73km 総所要時間 1時間10分 難易度 初級



悠久の歳月を感じさせるイヌアンサン(仁王山)の麓からソウルの華やかな夜を鑑賞できる散策路。展望台から眺める都心の夜景は格別だ。森を挟んで林道に沿って歩く道はよく整備されており、老若男女問わず楽しめる。

移動ルート 社稷壇 → 檀君聖殿 → ファンハクチョン(黄鶴亭)国弓展示館 → ファンハクチョン(黄鶴亭) → ムムデ(無無台) → ソンジョン(序詩亭) → ユン・ドンジュ(尹東柱)文学館



ハイキング情報

傾斜がなだらかで木道と土道のため歩きやすい。登山靴を履く必要はなく、コースの途中にはお店がないため水をあらかじめ準備しておくことをお勧めする。

休憩情報

ファンハクチョン(黄鶴亭)を通り過ぎるとすぐトイレがある。展望台が広々としており休憩するにもちょうどいい。本屋にカフェが併設されたザ・スプチョソチェッパンで一息つくこともできる。

アクセス

3号線キョンボクン駅1番出口を出て社稷壇方面に向かう。社稷壇大門を通り過ぎ、ファンハクチョン(黄鶴亭)に続く道の里路標に沿ってなだらかな坂道を上っていくと檀君聖殿に到着する。

TRAIL 06.

花の香り緑であふれる イヌアンサン(仁王山) 森の道コース

総移動距離 2.9km 総所要時間 1時間30分 難易度 中級



鬱蒼と生い茂る森と渓谷、土の匂いが鼻を刺激する林道の間からは、絵のように広がるソウルの風景を鑑賞できる。桜の花が満開になる春と爽やかな水の流れる音が聞こえる夏に、さらにその魅力が高まる。都心と森を行きかうハイキングコースを歩きながら自然の変化に五感を集中させてみよう。心地よい風と暖かい日差し、静かに鳴り響く自然の音に清々しい気分になる。

ハイキング情報

イヌアンサン(仁王山)の林道はチョンノ健康散策コースと繋がっており、複数の分かれ道がある。慌てることなく里路標に沿って進めばいい。カオン橋から日の出の丘までの風景はまさに絶景だ。カオン橋の前には急傾斜の階段があるため、足を踏み外さないように注意しよう。

休憩情報

コースの途中に関連する象徴施設と案内パネルがある。スペースも広く木製ベンチもあるので間食を食べながら休憩するのにちょうどいい。

アクセス

3号線キョンボクン駅1番出口を出て300m直進した後、社稷壇入口から出発する。

TRAIL 07.

人知れず続く思索の林道の中へ イヌアンサン(仁王山) ドゥルレ道:ソデムン (西大門)コース

総移動距離 3.43km 総所要時間 2時間 難易度 中級



山裾の角を囲っている木道がまるで空を歩いているような気分させてくれる澄んだ林道だ。岩の隙間から流れ出る水の音と拍子を合わせる鳥のさえずりを聞けば、疲れた心が癒やされるだろう。松の木と路肩に咲いている野花までが美しい。

移動ルート 弘智門および蕩春台城 → 龍泉湧水 → ケミ村コース → 無窮花園 → ムアクチェハヌル橋



ハイキング情報

野生の花が咲く林道と石階段、歩く時の感覚が楽しい土道と管理の行き届いた木道が混在し、退屈さを感じない。登山靴を履かなくてもいいほど平坦な散策路だ。

休憩情報

ヨンチョン湧水には東屋があり、休憩していくことができる。50mほど歩くと最初のトイレがある。

アクセス

4号線スクデイク駅で下車し、市内バス7016番や1711番に乗り換えた後、祥明大入口・洗剣亭教会停留所で降車すると、徒歩5分の距離に弘智門および蕩春台城がある。

TRAIL 08.

林道を散策しながら登山も楽しむ イヌアンサン(仁王山) ドゥルレ道:チョンノ (鐘路)コース

総移動距離 5.71km 総所要時間 3時間10分 難易度 中級



道路開設により断絶されていたイヌアンサン(仁王山)とアンサン(安山)を繋ぐムアクチェハヌル橋を越え、静かな林道の散策路を通りスソンドンギェゴク(水声洞溪谷)に到着すると、澄んだ鳥のさえずりを聞きながら休憩を取ることができる。登り坂の道と下り坂の道が繰り返して出る区間が多く、ドゥルレ道ではあるが登山気分を味わえる。

移動ルート ムアクチェハヌル橋 → ムアク公園 → テッキョン修練場 → スソンドンギェゴク(水声洞溪谷) → 青雲文学図書館 → 彰義門 → プアム洞住民センター → 弘智門および蕩春台城



ハイキング情報

プアム洞住民センターから弘智門ドゥルレ道に続く道は住宅街の路地を通るのだが、険しい傾斜の登り坂だ。コンビニとクリーニング店の間の路地に沿ってソンドク寺の方面に上っていく。弘智門分かれ道の入り口から軍部隊の下にあるバンカー脇道は整備されていないため、細心の注意を払うこと。

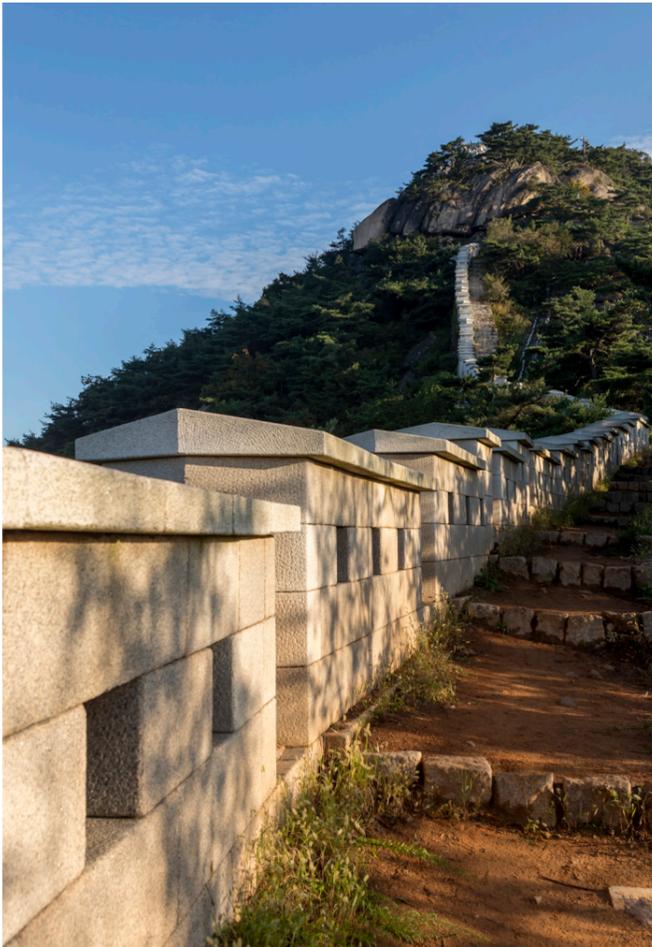
休憩情報

スソンドンギェゴク(水声洞溪谷)で足を水に浸からせ少し休憩するのもいいだろう。林道の至る所に休憩所があるため休息をとりやすい。

アクセス

地下鉄トンニムン駅5番出口を出て徒歩で644mの距離にムアクチェハヌル橋がある。

-ソウル登山観光- イヌアンサン(仁王山) コース



ソウル特別市 SEOUL

イヌアンサン (仁王山)8コース ハイキングマップ



TRAIL 01.

ソンバウイ(禪岩)コース
トンニンムン→ソンバウイ(禪岩)→イヌアンサン(仁王山)頂上

TRAIL 02.

漢陽都城コース
敦義門跡(敦義門博物館村)→イヌアンサン(仁王山)谷城→イヌアンサン(仁王山)頂上

TRAIL 03.

弘智門および蕩春台城コース
弘智門および蕩春台城→キチャバウイ(汽車岩)→イヌアンサン(仁王山)頂上

TRAIL 04.

ブアム洞コース
石坡亭ソウル美術館→キチャバウイ(汽車岩)→コン・ドンジュ(尹東柱)詩人の丘→彰義門

TRAIL 05.

イヌアンサン(仁王山)樞道コース
社稷壇→檀君聖殿→ファンハクチョン(黄鶴亭)国弓展示館→ムムデ(無無台)→コン・ドンジュ(尹東柱)文学館

TRAIL 06.

イヌアンサン(仁王山)森の道コース
社稷壇→スソンドンギェゴク(水声洞溪谷)→チョンウン(清雲)公園→コン・ドンジュ(尹東柱)文学館

TRAIL 07.

イヌアンサン(仁王山)ドゥルレ道:ソデムン(西大門)コース
弘智門および蕩春台城→無窮花園→ムアクチェハヌル橋

TRAIL 08.

イヌアンサン(仁王山)ドゥルレ道:チョンノコース
ムアクジェハヌル橋→ムアク(母岳)公園→彰義門→弘智門および蕩春台城

TRAIL 09.

イヌアンサン(仁王山)ドゥルレ道:ソデムン(西大門)コース
ムアク(母岳)公園→彰義門→弘智門および蕩春台城

TRAIL 10.

イヌアンサン(仁王山)ドゥルレ道:ソデムン(西大門)コース
ムアク(母岳)公園→彰義門→弘智門および蕩春台城

TRAIL 11.

イヌアンサン(仁王山)ドゥルレ道:ソデムン(西大門)コース
ムアク(母岳)公園→彰義門→弘智門および蕩春台城

TRAIL 01.

奇岩怪石の秘境と共に歩く
ソンバウイ(禪岩)コース

総移動距離 1.84km 総所要時間 1時間10分 難易度 中級



山全体が花崗岩で構成されているイヌアンサン(仁王山)で有名な岩をすべて見れるコース。ソンバウイ(禪岩)とポム岩、ヘゴルパウイ(骸骨岩)、サックパウイなどに登ることができる。片道1時間程度かかり、パノラマのように広がる都心の景観が見もの。

ハイキング情報

ポム岩は日の出と日の入りの名所としても有名で、頂上まで行かずポム岩まで登って下山する人もいます。ポム岩から頂上までの登り坂は道幅が狭いため、負傷に注意すること。仁王寺一柱門までは登り坂のため息が上がるかもしれないが、その後は平坦な登山路が続き、自然を満喫しながら歩ける。

休憩情報

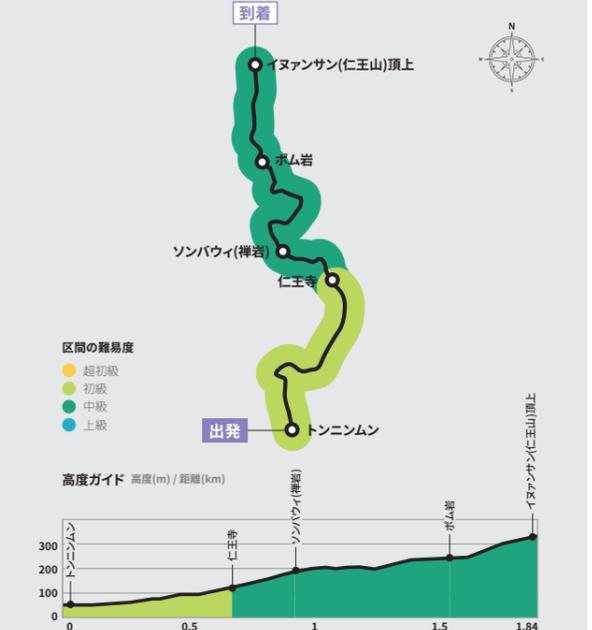
頂上に行く途中でトイレは仁王寺の横にしかない。ポム岩をはじめ、城郭周辺は休憩するのにちょうどいい。

アクセス

地下鉄3号線トンニンムン駅2番出口を出てムアク洞住民センター方面に進む。

移動ルート

移動ルート 移動ルート→トンニンムン→仁王寺→ソンバウイ(禪岩)→ポム岩→イヌアンサン(仁王山)頂上



TRAIL 02.

歴史の足跡をたどりながら
昔のソウルに出会う
漢陽都城コース

総移動距離 4.1km 総所要時間 2時間10分 難易度 中級



「見えない門」として残る都城のソデムンを出発し、臨時政府の歴史的な場所である京橋荘を通り過ぎ、城郭道に沿って彰義門に通じる道。1968年の南北交戦事件後、民間人の出入りが統制されていたが1993年に一般人にも開放された。昔の朝鮮のハニャン(漢陽)を回想させてくれる。

ハイキング情報

イヌアンサン(仁王山)スソソン案内休憩所から上っていくと分かれ道に出会う。左側に行くともムアクチェハヌル橋に続き、右側に行くともイヌアンサン(仁王山)都市自然公園に向かう。頂上に行くためには直進し丘を目指せばいい。頂上に向かう最後の道は、岩の間を登らなければならないため負傷に注意しよう。

休憩情報

イヌアンサン(仁王山)スソソン案内休憩所前にはコンビニがある。頂上から彰義門に向かう道では、至る所に休憩できるベンチベンチが設置されている。

アクセス

5号線ソデムン駅4番出口を出て徒歩5分の場所に敦義門跡がある。カンブク・サムスン(江北・三星)病院の方面に直進する。

移動ルート

移動ルート 敦義門跡(敦義門博物館村)→京橋荘→ウォラム(月岩)近隣公園→ホンバ洞 ホン・ナンバ(洪蘭坡)家屋→イヌアンサン(仁王山)スソソン案内休憩所→谷城→ポム岩→イヌアンサン(仁王山)頂上→コン・ドンジュ(尹東柱)詩人の丘→彰義門

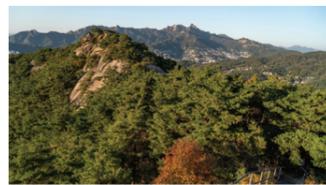
移動ルート 敦義門跡(敦義門博物館村)→京橋荘→ウォラム(月岩)近隣公園→ホンバ洞 ホン・ナンバ(洪蘭坡)家屋→イヌアンサン(仁王山)スソソン案内休憩所→谷城→ポム岩→イヌアンサン(仁王山)頂上→コン・ドンジュ(尹東柱)詩人の丘→彰義門

移動ルート 敦義門跡(敦義門博物館村)→京橋荘→ウォラム(月岩)近隣公園→ホンバ洞 ホン・ナンバ(洪蘭坡)家屋→イヌアンサン(仁王山)スソソン案内休憩所→谷城→ポム岩→イヌアンサン(仁王山)頂上→コン・ドンジュ(尹東柱)詩人の丘→彰義門

TRAIL 03.

一枚の絵のようなイヌアンサン(仁王山)が誇る絶景
弘智門および蕩春台城コース

総移動距離 2km 総所要時間 1時間20分 難易度 中級



弘智門から蕩春台城に沿って歩く道はイヌアンサン(仁王山)コースの中でも比較的登山客が少ない場所。そのため、よりゆっくりとブガクサン(北岳山)とプランサン(北漢山)をはじめ、ソウルの絶景を楽しむ。キチャバウイ(汽車岩)から広がる美しい風景には、自然と足が止まることだろう。

ハイキング情報

蕩春台城を通り過ぎる道は険しい登り坂であるため、冬はアイゼンを準備するのを勧めます。石階段と森の道を通ったり、ロープをつかんで岩を登る区間も多いため、グロブの準備も必要だ

休憩情報

キチャバウイ(汽車岩)に登る直前、多くの人達が都心の風景を見ながら休憩をとる。

アクセス

3号線キョンボクン駅3番出口を出て徒歩320m程度歩き、市内バス7018番に乗って弘智門停留所まで降りた後、イヌアンサン(仁王山)ドゥルレ道蕩春台城の里程標に沿って登っていく。

移動ルート

移動ルート 弘智門および蕩春台城→キチャバウイ(汽車岩)→イヌアンサン(仁王山)頂上

移動ルート 弘智門および蕩春台城→キチャバウイ(汽車岩)→イヌアンサン(仁王山)頂上

移動ルート 弘智門および蕩春台城→キチャバウイ(汽車岩)→イヌアンサン(仁王山)頂上

ハイキング情報

蕩春台城を通り過ぎる道は険しい登り坂であるため、冬はアイゼンを準備するのを勧めます。石階段と森の道を通ったり、ロープをつかんで岩を登る区間も多いため、グロブの準備も必要だ

休憩情報

キチャバウイ(汽車岩)に登る直前、多くの人達が都心の風景を見ながら休憩をとる。

アクセス

3号線キョンボクン駅3番出口を出て徒歩320m程度歩き、市内バス7018番に乗って弘智門停留所まで降りた後、イヌアンサン(仁王山)ドゥルレ道蕩春台城の里程標に沿って登っていく。

移動ルート

移動ルート 弘智門および蕩春台城→キチャバウイ(汽車岩)→イヌアンサン(仁王山)頂上

移動ルート 弘智門および蕩春台城→キチャバウイ(汽車岩)→イヌアンサン(仁王山)頂上

移動ルート 弘智門および蕩春台城→キチャバウイ(汽車岩)→イヌアンサン(仁王山)頂上

TRAIL 04.

芸術の香りを感じられる
ブアム洞コース

総移動距離 3.36km 総所要時間 2時間10分 難易度 中級



石坡亭ソウル美術館を中心にブアム洞一帯には、美術館をはじめとしたさまざまな名所が多数ある。可愛らしい小物売りの店やグルメ店、カフェなどを巡るのも登山に劣らず楽しい。こうした芸術的な楽しみがコン・ドンジュ(尹東柱)文学館とコン・ドンジュ(尹東柱)詩人の丘へと続く。

ハイキング情報

ブアム洞住民センターで道が分かれるのだが、フリーニング店とコンビニの間の路地を最後まで直進する。その後、里程標が出てきたら左側のイヌアンサン(仁王山)方面に進む。登山路が整備されておらず傾斜が険しいため、滑らないよう注意すること。

休憩情報

コン・ドンジュ(尹東柱)詩人の丘入口から青雲文学図書館の方面に行くトイレがある。

アクセス

3号線キョンボクン駅3番出口を出た後、市内バス1020、1711、7016、7018、7022、7212番または5号線クァンファムン駅2、3番出口を出て市内バス1020、1711、7016、7018番に乗り、チャハムン(紫霞門)トンネル入口で降車する。

移動ルート

移動ルート 石坡亭ソウル美術館→ブアム洞住民センター→キチャバウイ(汽車岩)→イヌアンサン(仁王山)頂上→コン・ドンジュ(尹東柱)詩人の丘→コン・ドンジュ(尹東柱)文学館→彰義門

移動ルート 石坡亭ソウル美術館→ブアム洞住民センター→キチャバウイ(汽車岩)→イヌアンサン(仁王山)頂上→コン・ドンジュ(尹東柱)詩人の丘→コン・ドンジュ(尹東柱)文学館→彰義門

移動ルート 石坡亭ソウル美術館→ブアム洞住民センター→キチャバウイ(汽車岩)→イヌアンサン(仁王山)頂上→コン・ドンジュ(尹東柱)詩人の丘→コン・ドンジュ(尹東柱)文学館→彰義門